

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書

記入日 2019年 1月 11日	
派遣プログラム	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP
留学先大学	ネバダ大学リノ校 大学 (国名:アメリカ)
所属学部・学科等名	Natural Resources/ Conservation
在籍身分	Non-degree
留学期間	2018年8月17日～2018年12月27日

1. 留学するまで

留学への志望動機・派遣先大学を希望した理由	とにかく英語力を改善したかったのと、海外で英語の授業を受けてみたかったというのが留学の志望動機で、アメリカには数年前に一度行ったことがあり、また行きたいと思ったのがこの国を選んだ理由です。その中で自分の専門分野の授業を取れる大学を選びました。
留学準備を始めた時期 (応募する何か月前ですか?)	半年前
事前準備について (どのような準備をしたか、しておけばよかったか)	予防接種は授業の履修手続きに関わってくるので、とにかく早めに進めていくことをお勧めします。

2. 渡航について

ビザについて	ビザの種類: J1
	ビザ申請先: 福岡
	提出書類: DS-160 確認ページ、パスポートのコピー、証明写真1枚、面接予約確認ページ、DS-2019、SEVIS 費用支払い証明書、銀行の残高証明書
	手続きに要した日数: 約3週間
その他必要な事前手続き	パスポート申請、予防接種、健康診断、住居の申請、留学願の提出、学習計画表の提出など。
出国年月日	2018年 8月 17日
経路(往路)	広島→成田→ロサンゼルス→ソルトレイクシティ→リノ
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有(大学関係者・ <input checked="" type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 無
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有(期間: 1日 内容: アメリカでの暮らしなど) <input type="checkbox"/> 無
帰国年月日	2018年 12月 27日
経路(復路)	リノ→サンフランシスコ→成田

3. 留学費用について

支出額	総額	99万	円	
	内訳	渡航費（往復）	30万	円
		ビザ申請手数料	2万	円
		予防接種費用	4万	円
		保険料	5万	円
		教材費（授業料以外の学費）	15万	円
		宿舍費（住居費）	30万	円
		光熱費	住居費に含まれる	
		食費	8万	円
		通信費（インターネット・携帯）	0	円
		交通費（宿舍ー大学間）	0	円
		交際費	5万	円
その他（ 費）		円		
（ 費）		円		
（ 費）		円		

4. 授業・修学について

授業の概要について （カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等）	私は諸事情により、英語3つと専門科目1つを履修していました（本来は英語2、専門2のはずだったのですが）。英語はReading、Listening、Writingの授業を取りました。
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
授業・勉強についてのアドバイス （留学前の履修、留学中、単位取得等）	留学前は、できるだけ単位を取るようにして、会話に慣れるために広大の英会話プログラム（名前は忘れました）に参加してました。大体どの授業でも毎回宿題があり、当然のごとく週末には+αが課されます。なので、計画的に進めていかないと後々苦労します。ですが、本当にためになる、質の高い授業だと思うので、めげずに取り組めばかなり成長できるかと。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など）	まず、広大の時間割とは異なり、基本的に同じ授業が週に2、3回あります。その代わり、一日の授業時間は1～1時間半と短いです。授業スタイルは授業によって様々です。私が取ったものは生徒間でのディスカッションが多く、教授が適当に質問を投げかけて、生徒がそれに答えるという場面も多くありました。

5. 生活等について

(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他（ ）
住居の広さ	約 16 m ² 同居人の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（ 1人 ） <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他（ ）
住居費	1ヶ月当たり (現地通貨) 約 740ドル
留学先での住居全般に関するアドバイス	寮に入る方は、寮ごとに特色が違うので、よく確認した方がいいです。ちなみに、私が滞在していたNye Hallは冷房設備がなかったです。
(2) 医療について	

持っていくべきものは化粧水、インスタントの味噌汁などの日本食、常備薬、
持っていくべきでないものは、持ち込み禁止のもの

(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス

Campus escort というサービスがあって、夜間に UNR の学生なら無料で指定場所へ送迎してくれるマイクロバスがあるので、それを有効活用した方がいいです。また、土日には最寄りのスーパーへの送迎もやっていました。

6. 帰国後の進路について

卒業予定年月	2021年 3月 (当初の卒業予定年月 2021年 3月)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他(具体的に)
現在の状況および今後の予定・進路等	現在はまだ2年生です。卒業後は大学院に進学する予定です。
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫	留学前にできるだけ単位を取るようにしました。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等

書籍、サイト名	詳細(出版社、URL等)	コメント

8. 後輩へのメッセージ

1年ならまだしも、半年なんてとにかくあっという間に過ぎ去っていきます。その刹那の時間をどのように過ごすかは皆さん次第です。慣れない土地でかなり苦勞することもあるでしょうが、英語の能力の向上いかに関わらず、その全ての経験があなたの力になると思います。自分の中で目的意識をはっきり持っていれば、最終的な結果は自分が思い描いていたものと違ったとしても、確かな手応えを感じることができるはずです。

9. 自由記述 (1,200 字程度)

リノへ行って正直、自分の甘さを痛感したというのが第一の印象です。私はある程度自分の英語力には自信を持っていたことと、短期間でしたが海外への渡航経験があったため、今まで通りの自分で乗り切っていけるだろうと考えていました。その上で英語力を磨いて、吸収できるものを吸収していこうと。しかしながら、そんなに現実には簡単ではありませんでした。まず初めに大学のシステムもよくわかっていない状態で教授に授業選択の相談をしに行かなければならなかったり、他の手続き等も自分でメールを送って相談したりと、とにかく忙しい日々でした。まずは現地での生活に慣れることから始めて、慌ただしく日々が過ぎていき、本当にあっという間だったと思います。大体平日は課題に追われ、週末は現地の友達の家に行ってホームパーティーにおじゃまして、英気を養う・・・そんな生活サイクルだったと思います。また、私は本当に出会いに恵まれていて、友達の友達のといったようにどんどん縁が広がっていき、多くの国の人々も交流をすることができました。

留学中に最も印象に残った出来事は、10月に行われたバルーンフェスティバルでした。大学のすぐ近くに自然公園があり、朝の6時から夜明けと共に何機もの熱気球が空に上がっていく景色は本当に絶景でした。このお祭りは年に一度行われるリノのお祭りで、全米から観光客が訪れて見に来るほど有名なお祭りなんだそうです。

留学前と比較して成長できた点は、英語力（特にスピーキング）も勿論ですが、一番はメンタルが強くなったことだと思います。見知らぬ土地で一人で生活をしていく不安、授業についていかなければならないプレッシャー、気候の変動による体調の変化、その他いろいろありましたが、不思議とホームシックにはならなかったのが幸いでした。そんなに簡単に帰国して戻ることができるわけでもないのに、嫌なことがあったら気持ちを切り替えて・・・というように自分のメンタルを上手くコントロールできるようになったのではないかと思います。

今回 HUSA を通して留学をさせてもらって、自分を見つめ直すいい機会になったと思います。私は授業を4つ取っていたのですが、自分がどうしても取りたかった授業が取れず、妥協してその分野に近い別の授業を履修しました。ですが、半分近く過ぎたあたりからどうも自分にしっくりこなくて、その時に改めて「私はこれがやりたかったのか」と気づくことができました。興味関心が元から広くて、これもあれもやってみたくは何となくふわふわした形で自分の将来を考えていましたが、この経験から分野を絞り、自信を持ってその道に進んで行けると思います。また、培った英語力をさらに伸ばしていけるよう、少しずつ自分で勉強しなおしていこうと思います。

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。

〈Photo〉



【Lake Tahoe (8月)】



【Downtownの風景 (12月)】



【Balloon Festival にて】